

令和4年3月23日

## 各府省の行政運営に関する調査の実施

総務省行政評価局では、行政評価等プログラムに基づき、令和4年3月から以下のテーマについて調査を実施します。

### ○ 墓地行政に関する実態調査

人口減少・多死社会の進展、家族形態の変化や価値観の多様化とともに、無縁化した墳墓・納骨堂が増加し、墓地の荒廃による周辺環境の悪化、被災墓地の修復、危険除去の妨げとなる等の事例が発生していることを踏まえ、無縁化した墳墓・納骨堂への対応を中心に墓地行政の現状と課題について調査

#### (連絡先)

##### <墓地行政に関する実態調査>

総務省行政評価局評価監視官（農林水産、防衛担当）

担当：高石

電話：03-5253-5439（直通）

##### <調査全般について>

総務省行政評価局総務課

担当：中山

電話：03-5253-5407（直通）

E-mail：<https://www.soumu.go.jp/form/hyouka/i-hyouka-form.html>

# ○墓地行政に関する実態調査

## ○ 増加する無縁墳墓等<sup>(注)</sup>への対応を中心に、墓地行政の課題を整理

- 人口減少・多死社会の進展、家族形態の変化や価値観の多様化とともに、無縁墳墓等が増加

※ 2007年以降人口減少が常態化。2053年には人口1億人割れが予想

- 無縁墳墓等の増加により、以下のような例が発生

- ① 墓地の荒廃による周辺環境の悪化、他の使用者からの苦情
- ② 被災墓地の修復、危険除去の妨げ
- ③ 公共事業等の妨げ

- 使用者・縁故者の把握は、時の経過とともにより困難に

(注) 死亡者の縁故者がいない墳墓又は納骨堂をいう。

### 主要調査事項

- 墓地行政の現状把握
  - ・ 公営墓地等の整備・使用状況、無縁墳墓等の発生・改葬状況
- 公営墓地等の使用者・縁故者情報、集落墓地等の管理者情報の把握方法
- 公営墓地や集落墓地の無縁墳墓等を改葬するに当たって直面した課題、工夫例

### 主要調査対象

#### 調査対象機関

厚生労働省

#### 関連調査等対象機関

市町村

東京都、関係団体等

### 調査実施期間

令和4年3月～12月（予定）